

超薄型木製ブラインドの開発

Development of Ultrathin Wood Blind

材料技術部 山岸 暢・可児 浩・金野 克美

■支援の背景

最近、ブラインド、スクリーン等のインテリア商品に、木材等の天然素材を活用したものが多く開発されています。その中で木製ブラインドは、過去数年で市場規模が急激に拡大しており、今後も需要が期待される製品です。しかし、市場に流通している木製ブラインドは、スラット（羽根）の厚みが大きいため、巻き上げ時に窓を大きく占有してしまうことや、重量が大きいため、巻き上げ操作に負荷が掛かる問題点があります。空知単板工業では、主力製品として木を0.2mm程度の厚みにスライスした超極薄単板を製造しており、この製品の新たな用途として、超極薄単板と和紙からなるサンドイッチ材のブラインド用スラットへの応用について技術支援しました。

■支援の要点

1. 最適な単板／和紙の積層構成
2. 生産能力100枚／時間程度とするスラットの生産設備
3. ホットメルト樹脂を和紙に定量的に塗布するホットメルトコーターの製作



超薄型木製ブラインド



超薄型木製スラット

■支援の成果

1. スラットの厚みが0.6mm（従来品は、最小で1.7mm）の木製ブラインドを開発しました。
2. 薄単板ブラインドスラット（特許公開2008-274559）および薄型積層単板（特許公開2008-272956）の特許を出願しました。
3. 第67回東京インターナショナルギフト・ショー春2009および環境総合展2008に出展しました。

空知単板工業(株) 赤平市平岸西町3丁目12番地 Tel. 0125-38-8001